

居眠り運転の交通死亡事故発生マップ

【過去5年(R2年～R6年)】

● ～ 居眠り運転死亡事故現場

※「居眠り運転」は、事故の状況などから居眠りが原因と推察される事故を含みます。

スピードダウンと
こまめな休憩を！



運転前に
チェック



北海道警察ホームページ内(交通安全)にある「交通安全情報」
はこちらの二次元コードから



北海道警察交通部X(旧 ツイッター)は
こちらの二次元コードから

北海道・北海道警察

シートベルトは 一般道路も 高速道路も 全席着用です!

～ 同乗者にも声かけて、車内みんなでワンチーム ～

5 か年累計 (R2年～R6年)

四輪乗車中死者 295人
シートベルト非着用者 123人 (41.7%)
生存可能死者 75人 (61.0%)

※「生存可能死者」とは、シートベルトを着用していたならば、生存していたと推測されることをいいます。

非着用者の
56.5%
生存可能性あり

運転席

運転席乗車中死者 230人
シートベルト非着用者 92人 (40.0%)
生存可能死者 52人 (56.5%)



JAFのホームページに
リンクしています。
サイト内で「車両衝突」と
検索すると、実験・検証
動画が閲覧できます。



非着用者の
79.2%
生存可能性あり

後部座席

後部座席乗車中死者 37人
シートベルト非着用者 24人 (64.9%)
生存可能死者 19人 (79.2%)

非着用者の
57.1%
生存可能性あり

助手席

助手席乗車中死者 28人
シートベルト非着用者 7人 (25.0%)
生存可能死者 4人 (57.1%)